

講義名	教養基礎（地理）		
科目区分	教養科目		
担当教員	秦 洋二		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 2時限		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	32020

主題と概要

本講義では、地理学に関する基礎知識を習得し、現代社会を地理学的視点から分析する力を養うことを目的としています。細かい地名や地域の特産品を覚えることは、この講義が目指すところに対してさほど重要な意味を持ちません（全く無駄とまでは言いませんが）。

地理学は、我々の生活に影響を及ぼす時間・空間的諸関係に注目し、それらを解明することを通じて、人間社会をよりよく理解するための方法の一つと言えます。身の回りのことはもちろん、世界中で起きている、自分の目では直接見ることができない事象も広く講義で取り上げます。講義に登場する様々な題材をもとに、地理学的なものの見方を学んでください。

到達目標

- ・現代社会の基礎的な知識をもとに、地理学的思考を行うことができる
- ・社会現象を地理学的視点から見ることができる。

提出課題

必要な場合適宜指示をします。

評価の基準

中間レポート40%、学期末試験60%
ただし、中間レポート未提出の場合は単位の取得を認めません。

履修にあたっての注意・助言他

講義中の私語は厳禁です。

教科書

.使用しません。

プリント資料及び参考文献

- ・毎回プリント資料を配布します。参考文献は、適宜紹介します。
- ・できれば地図帳（高等学校用のもので可）を持参してください。

授業計画

- 1 ガイダンス
- 2 地図の世界
- 3 国家と国際問題
- 4 世界の民族と民族問題
- 5 人口転換と人口問題
- 6 商業立地
- 7 商業立地
- 8 農業立地・工業立地
- 9 商業の変化
- 10 観光の地理
- 11 環境問題を考える
- 12 兵庫県の地誌
- 13 人間の活動と地理学
- 14 交通の地理
- 15 まとめ

予習・復習

予習：日頃からニュースや新聞に目を通し、講義テーマに関連する予備知識を得ること（1～2時間程度）
復習：講義資料を復習すること。その際、講義で取り上げた地域・場所について地図帳などで位置を確認することが望ましい（1～2時間）

備考

受講人数等を勘案して内容の一部を変更することもあります。その場合は講義中に指示をします。